

八尾市立病院の業務状況(平成30年度)

令和元年8月8日

1. 平成30年度の業務状況

(1) 概況

平成 30 年度は「八尾市立病院経営計画(Ver.Ⅲ)」の初年度として、これまでの経営計画の取り組みを継続し、「公立病院としての役割」「医療の質の向上」「健全経営の確保」の視点で経営に取り組み、医療スタッフの確保に力を注ぎながら、地域の中核病院として地域医療連携を進めるとともに、医療機能の向上と健全経営の維持に努めた。

また、平成 30 年度は、中核市になり市保健所が設置されたことにより、地域医療、災害医療、疾病予防等の連携をさらに進めるとともに、新たな救急診療科部長の着任により救急医療の活性化を進め、「断らない救急」の実践に努めるなど、公立病院としての役割を果たすよう取り組んだ。また、がん診療をはじめとした高度医療を推進したほか、入院前から退院までの切れ目のない患者支援をめざした入退院支援センターの設置に向けた取り組みを進めるなど、医療の質の向上にも取り組んだ。

これらの取り組みにより、平成 30 年度は約 9,900 万円の純利益を計上したことで、8 年連続の黒字決算を実現することができ、利益剰余金は約 12 億円に増加した。

(2) 経営状況

平成30年度の年間延入院患者数は127,264人、病床利用率は91.8%となり、患者数は前年度から2,533人増加し、病床利用率は前年度を1.9ポイント上回った。また、年間延外来患者数は207,980人となり、前年度から2,461人増加した。

医業収益では、入院患者数、外来患者数ともに前年度から増加し、また患者1人1日当たりの診療収入が、外来においては化学療法等による高度医療の推進などにより、前年度から1,485円上昇したことで、医業収益は対前年度で約5億1,500万円増加し、病院事業収益では約5億7,600万円増加した。

一方、医業費用では、職員数の増加などに伴い給与費が増加したほか、高度医療の推進による材料費、患者数の増加による委託料などの経費が増加したことにより、医業費用は対前年度で約 5 億 9,700 万円増加し、病院事業費用では対前年度で約 6 億 900 万円の増加となった。

以上の結果、当年度純利益は約 9,900 万円となり、また、安定経営の目安として重視してきた資金剰余額(年度末現在の流動資産と流動負債との差)については、対前年度で約 6,000 万円減少したが、平成 30 年度末現在では約 35 億 8,200 万円となり、健全経営を維持した。

主な経営指標については、経常収支比率が 100.6%、医業収支比率が 97.2%となり、医業費用の伸び率が医業収益の伸び率を若干上回ったため、医業収支比率は前年度より低下し、これにより経常収支比率も低下した。

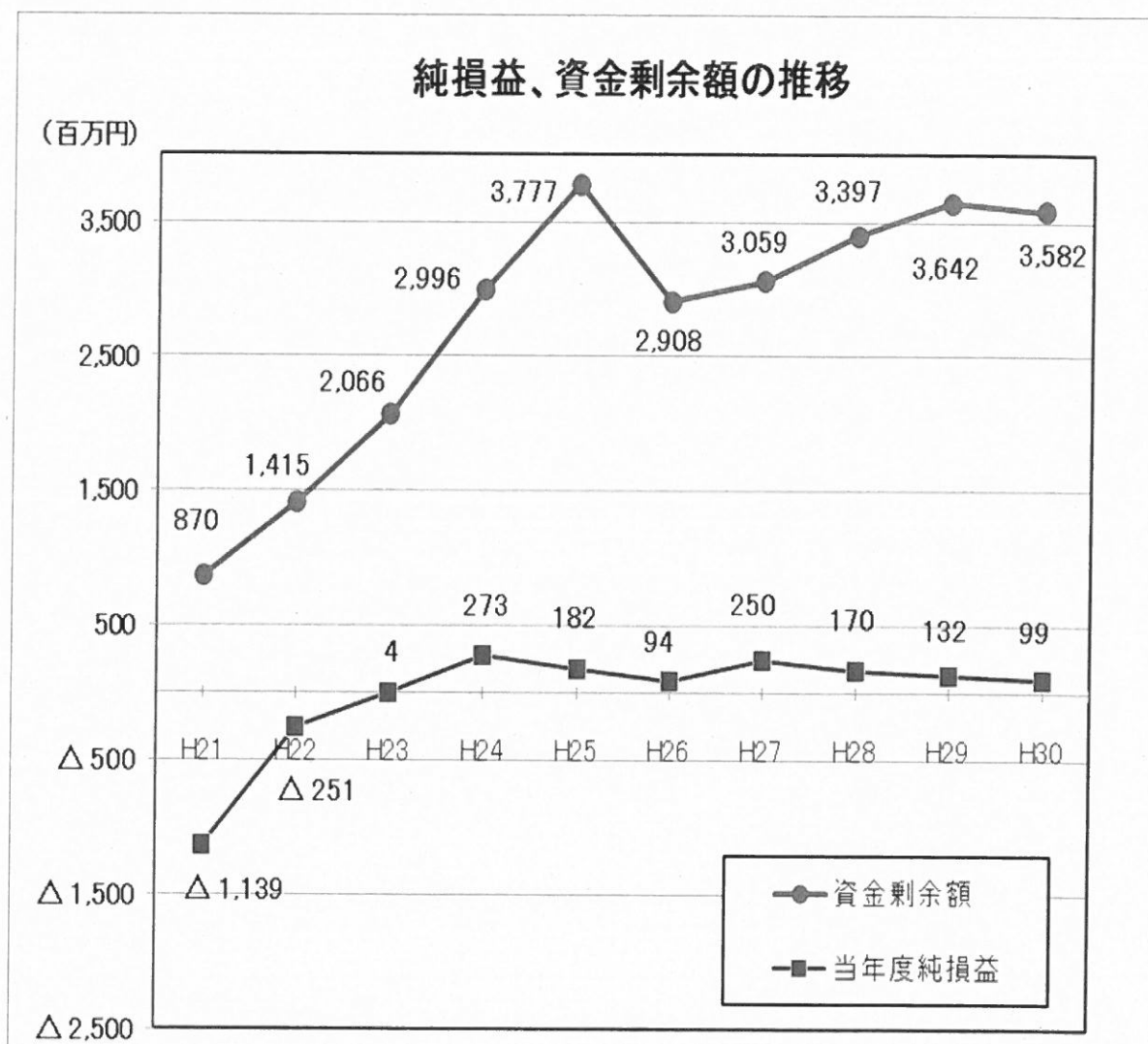
また、医業収益に対する職員給与費の割合は 47.1%となり、前年度から 1.0 ポイント上昇した。材料費においては、化学療法等による高度医療の推進により薬品費等が増加したため、医業収益に対する材料費の割合は 26.6%と前年度から 0.7 ポイント上昇した。

(3) 経営計画との比較

「八尾市立病院経営計画(Ver.Ⅲ)」との比較では、年間延入院患者数は計画を2,434人、病床利用率は計画を1.8ポイント上回り、年間延外来患者数でも計画を4,240人上回った。また、患者一人当たりの診療収入は、入院では計画を1,045円下回ったが、外来は1,355円上回った。

なお、当年度純利益は計画より約1億9,400万円上回るとともに、資金剰余額は計画より2億6,900万円上回った。

主な経営指標については、経常収支比率、医業収支比率、医業収益に対する職員給与費の割合がそれぞれ計画より良化したが、医業収益に対する材料費の割合は、材料費の伸びが医業収益の伸びを上回ったため、計画に0.3ポイント届かなかった。



2. 八尾市立病院経営計画の達成状況

項 目 \ 年 度	平成29年度 決算 (a)	平成30年度 経営計画 (b)	平成30年度 決算見込 (c)	平成30見込 -29決算 (c)-(a)	平成30見込 -30計画 (c)-(b)	計画に対す る達成率(%) ※4
年間延入院患者数(人)	124,731	124,830	127,264	2,533	2,434	101.9
(病床利用率)(%)	(89.9)	(90.0)	(91.8)	(1.9)	(1.8)	(102.0)
年間延外来患者数(人)	205,519	203,740	207,980	2,461	4,240	102.1
入院患者1人1日当たり診療収入※1 (入院収益÷年間延入院患者数)(円)	67,437	68,495	67,450	13	△ 1,045	98.5
外来患者1人1日当たり診療収入※1 (外来収益÷年間延外来患者数)(円)	17,468	17,598	18,953	1,485	1,355	107.7
当年度純損益(病院事業収益－病院事業費用)(百万円)※1	132	△ 95	99	△ 33	194	204.2
資金剰余額(百万円)	3,642	3,313	3,582	△ 60	269	108.1
経常収支比率(経常収益÷経常費用×100)(%)※2	101.1	99.5	100.6	△ 0.5	1.1	101.1
経常収益に対する繰入金の割合(%)	6.1	5.9	5.7	△ 0.4	△ 0.2	103.5
医業収支比率(医業収益÷医業費用×100)(%)	97.7	95.7	97.2	△ 0.5	1.5	101.6
医業収益に対する職員給与費の割合(%) ※3	46.1	48.5	47.1	1.0	△ 1.4	103.0
医業収益に対する材料費の割合(%)	25.9	26.3	26.6	0.7	0.3	98.9

※1 入院・外来患者1人1日当たり診療収入、及び当年度純損益は税抜き。

※2 地方公営企業における経常収支比率(経常費用に対する経常収益の割合)は、普通会計の経常収支比率と異なり、高いほどよく、100%を上回ると経常収支は黒字となる。

※3 地方公営企業会計基準による職員給与費(臨時的任用職員に係る賃金等を除いたもの)から算出した比率。

※4 計画に対する達成率(%)の計算式について、網掛けの項目は(b)÷(c)×100、その他の項目は(c)÷(b)×100。

3. 平成30年度の収支状況

		(税 抜)					(百万円)
項 目		平成29年度 決算 (a)	平成30年度 経営計画 (b)	平成30年度 決算見込 (c)	平成30見込 -29決算 (c)-(a)	平成30見込 -30計画 (c)-(b)	計画に対する 達成率(%) ※1
収 益 的 収 支	病院事業収益	13,873	14,052	14,449	576	397	102.8
	経常収益	13,867	14,047	14,405	538	358	102.5
	医業収益	12,640	12,766	13,155	515	389	103.0
	入院収益	8,412	8,550	8,584	172	34	100.4
	外来収益	3,590	3,585	3,942	352	357	110.0
	その他医業収益	638	631	629	△ 9	△ 2	99.7
	医業外収益	1,227	1,281	1,250	23	△ 31	97.6
	特別利益	6	5	44	38	39	880.0
	病院事業費用	13,741	14,147	14,350	609	203	98.6
	経常費用	13,718	14,123	14,322	604	199	98.6
	医業費用	12,935	13,338	13,532	597	194	98.6
	給与費	6,239	6,510	6,535	296	25	99.6
	材料費	3,269	3,364	3,497	228	133	96.2
	経費	2,205	2,232	2,260	55	28	98.8
	減価償却費	1,127	1,156	1,153	26	△ 3	100.3
	その他	95	76	87	△ 8	11	87.4
	医業外費用	783	785	790	7	5	99.4
	特別損失	23	24	28	5	4	85.7
	経常損益	149	△ 76	83	△ 66	159	209.2
	純 損 益	132	△ 95	99	△ 33	194	204.2

		(税 抜)					(百万円)
項 目		平成29年度 決算 (a)	平成30年度 経営計画 (b)	平成30年度 決算見込 (c)	平成30見込 -29決算 (c)-(a)	平成30見込 -30計画 (c)-(b)	計画に対する 達成率(%) ※1
資 本 的 収 支	資本的収入	1,150	1,021	1,026	△ 124	5	100.5
	負担金	550	591	591	41	0	100.0
	企業債	600	430	430	△ 170	0	100.0
	補助金	0	0	5	5	5	皆 増
	資本的支出	1,777	1,839	1,833	56	△ 6	100.3
	建設改良費	778	760	754	△ 24	△ 6	100.8
	企業債償還金	999	1,079	1,079	80	0	100.0
	差引合計	△ 627	△ 818	△ 807	△ 180	11	101.4

		(税 抜)					(百万円)
項 目		平成29年度 決算 (a)	平成30年度 経営計画 (b)	平成30年度 決算見込 (c)	平成30見込 -29決算 (c)-(a)	平成30見込 -30計画 (c)-(b)	計画に対する 達成率(%) ※1
利益剰余金 ※2		1,101	918	1,200	99	282	130.7
資金剰余额 ※3		3,642	3,313	3,582	△ 60	269	108.1
企業債残高(3月末現在)		14,238	13,589	13,589	△ 649	0	100.0

※1 計画に対する達成率(%)の計算式について、網掛けの項目は (b)÷(c)×100、その他の項目は (c)÷(b)×100。

※2 平成30年度の利益剰余金＝平成29年度利益剰余金(1,101)＋当年度純利益(99)

※3 資金剰余额＝流動資産(7,309)－流動負債(3,727)

4. 主な収益・費用の増減

(税抜)

(千円)

項 目	平成30年度見込	平成29年度	増減額	増減率(%)
病 院 事 業 収 益	14,449,806	13,872,992	576,814	4.2
医 業 収 益	13,155,587	12,639,771	515,816	4.1
入 院 収 益	8,583,976	8,411,544	172,432	2.0
外 来 収 益	3,941,828	3,589,917	351,911	9.8
そ の 他 医 業 収 益	629,783	638,310	△ 8,527	△ 1.3
一 般 会 計 負 担 金	257,322	265,139	△ 7,817	△ 2.9
そ の 他	372,461	373,171	△ 710	△ 0.2
医 業 外 収 益	1,250,068	1,227,177	22,891	1.9
受 取 利 息 及 び 配 当 金	8,781	14,285	△ 5,504	△ 38.5
他 会 計 補 助 金	100,317	95,232	5,085	5.3
他 会 計 負 担 金	467,767	482,678	△ 14,911	△ 3.1
補 助 金	6,183	5,654	529	9.4
長 期 前 受 金 戻 入	586,470	551,969	34,501	6.3
そ の 他 医 業 外 収 益	80,550	77,359	3,191	4.1
特 別 利 益	44,151	6,044	38,107	630.5

(税抜)

(千円)

項 目	平成30年度見込	平成29年度	増減額	増減率(%)
病 院 事 業 費 用	14,350,217	13,740,596	609,621	4.4
医 業 費 用	13,531,837	12,934,920	596,917	4.6
給 与 費	6,535,082	6,238,931	296,151	4.7
給 料	1,920,895	1,851,279	69,616	3.8
手 当	2,086,499	2,011,358	75,141	3.7
賃 金	249,896	305,133	△ 55,237	△ 18.1
報 酬	732,159	620,214	111,945	18.0
法 定 福 利 費	836,506	802,692	33,814	4.2
退 職 給 付 費	305,418	278,219	27,199	9.8
賞 与 等 引 当 金 繰 入 額	403,709	370,036	33,673	9.1
材 料 費	3,496,579	3,269,388	227,191	6.9
薬 品 費	2,029,568	1,771,662	257,906	14.6
投 薬 薬 品	205,961	176,012	29,949	17.0
注 射 薬 品	1,607,812	1,385,842	221,970	16.0
そ の 他 薬 品	215,795	209,808	5,987	2.9
診 療 材 料 費	1,467,011	1,497,726	△ 30,715	△ 2.1
経 費	2,259,868	2,204,468	55,400	2.5
光 熱 水 費	262,645	258,727	3,918	1.5
委 託 料	1,894,659	1,854,667	39,992	2.2
そ の 他 経 費	102,564	91,074	11,490	12.6
減 価 償 却 費	1,152,799	1,127,358	25,441	2.3
資 産 減 耗 費	46,235	58,963	△ 12,728	△ 21.6
研 究 研 修 費	41,274	35,812	5,462	15.3
医 業 外 費 用	790,509	782,797	7,712	1.0
支 払 利 息	226,007	240,717	△ 14,710	△ 6.1
長 期 前 払 消 費 税 償 却	54,496	54,496	0	0.0
雑 支 出	510,006	487,584	22,422	4.6
特 別 損 失	27,871	22,879	4,992	21.8

5. 主要な経営指標の推移

年 度 項 目	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度見込
年間延入院患者数(人)	117,196	118,311	119,633	124,731	127,264
(病床利用率)(%)	(84.5)	(85.1)	(86.3)	(89.9)	(91.8)
年間延外来患者数(人)	199,246	201,687	200,570	205,519	207,980
入院患者1人1日当たり診療収入 (入院収益÷年間延入院患者数) (円) ※1	60,463	63,507	64,664	67,437	67,450
外来患者1人1日当たり診療収入 (外来収益÷年間延外来患者数) (円) ※1	15,275	15,580	17,810	17,468	18,953
当年度純損益(病院事業収益－病 院事業費用)(百万円)※1	94	250	170	132	99
資金剰余額(百万円)	2,908	3,059	3,397	3,642	3,582
経常収支比率(経常収益÷経常費 用×100)(%) ※2	103.4	102.1	101.5	101.1	100.6
経常収益に対する繰入金の割合 (%)	8.2	7.8	6.2	6.1	5.7
医業収支比率(医業収益÷医業費 用×100)(%)	99.0	98.5	97.8	97.7	97.2
医業収益に対する職員給与費の割 合(%) ※3	47.4	45.8	45.7	46.1	47.1
医業収益に対する材料費の割合 (%)	22.5	24.3	26.0	25.9	26.6

※1 入院・外来患者1人1日当たり診療収入、及び当年度純損益は税抜き。

※2 地方公営企業における経常収支比率(経常費用に対する経常収益の割合)は、普通会計の経常収支比率と異なり、高いほどよく、100%を上回ると経常収支は黒字となる。

※3 地方公営企業会計基準による職員給与費(臨時的任用職員に係る賃金等を除いたもの)から算出した比率。

6. 収支の推移

(百万円)

年 度		平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度見込
項 目						
収 益 的 収 支	病院事業収益	12,046	12,576	13,170	13,873	14,449
	經常収益	12,037	12,569	13,161	13,867	14,405
	医業収益	10,793	11,326	11,942	12,640	13,155
	入院収益	7,086	7,514	7,736	8,412	8,584
	外来収益	3,043	3,142	3,572	3,590	3,942
	その他医業収益	664	670	634	638	629
	一般会計繰入金	334	335	273	265	257
	その他	330	335	361	373	372
	医業外収益	1,244	1,243	1,219	1,227	1,250
	一般会計繰入金	648	640	548	578	568
	その他	596	603	671	649	682
	特別利益	9	7	9	6	44
	病院事業費用	11,952	12,326	13,000	13,741	14,350
	經常費用	11,644	12,308	12,971	13,718	14,322
	医業費用	10,901	11,499	12,215	12,935	13,532
	給与費	5,455	5,586	5,855	6,239	6,535
	材料費	2,433	2,747	3,105	3,269	3,497
	経費	2,049	2,176	2,089	2,205	2,260
	うち委託料	1,654	1,806	1,758	1,855	1,895
	減価償却費	918	903	1,083	1,127	1,153
	その他	46	87	83	95	87
	医業外費用	743	809	756	783	790
	支払利息	283	269	255	241	226
	その他	460	540	501	542	564
	特別損失	308	18	29	23	28
	經常損益	393	261	190	149	83
	純損益	94	250	170	132	99
資 本 的 収 支	資本的収入	964	1,650	934	1,150	1,026
	出資金	396	249	0	0	0
	負担金	568	577	583	550	591
	企業債	0	800	351	600	430
	補助金	0	24	0	0	5
	資本的支出	1,581	2,197	1,573	1,777	1,833
	建設改良費	703	1,305	507	778	754
	企業債償還金	878	892	1,066	999	1,079
利益剰余金 ※1		549	799	969	1,101	1,200
資金剰余额 ※2		2,908	3,059	3,397	3,642	3,582
企業債残高(3月末現在)		15,444	15,352	14,637	14,238	13,589

※1 利益剰余金＝前年度利益剰余金＋当年度純利益

※2 資金剰余额＝年度末の流動資産－年度末の流動負債

7. 経営指標の増減、府下病院との比較

区 分		算 式	平成 30年度	平成 29年度	29年度 府下5市 平均
一般病床利用率 (%)		年延入院患者数／年延病床数×100	91.8	89.9	83.8
1日平均患者数 (人)	入 院	年延入院患者数／年間日数	349	342	341
	外 来	年延外来患者数／診療日数	852	842	933
	計	入 院 + 外 来	1,201	1,184	1,274
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)		年延外来患者数／年延入院患者数×100	163.4	164.8	189.3
患者1人1日当たり 診療収入 (円)	入 院	入院(外来)収益／年延入院(外来)患者数	67,450	67,437	57,654
	外 来		18,953	17,468	15,150
	計		37,363	36,341	29,975
患者1人1日当たり医療材料費(円)		医療材料費／年延入院外来患者数	10,430	9,900	7,572
薬 品 費(投薬・注射薬)(円)		薬品費(試薬等除く)／年延入院外来患者数	5,410	4,729	4,218
そ の 他 医 療 材 料 費 (円)		その他医療材料費／年延入院外来患者数	5,020	5,171	3,354
医業収益に対する 割合(%)	職 員 給 与 費	職 員 給 与 費 ／ 医 業 収 益 × 100	47.1	46.1	53.2
	医 療 材 料 費	医 療 材 料 費 ／ 医 業 収 益 × 100	26.6	25.9	23.5
	経 費	経 費 ／ 医 業 収 益 × 100	19.8	20.7	19.2
	委 託 料	委 託 料 ／ 医 業 収 益 × 100	14.4	14.7	10.5
	減 価 償 却 費	減 価 償 却 費 ／ 医 業 収 益 × 100	8.8	8.9	8.9
	企 業 債 利 息	企 業 債 利 息 ／ 医 業 収 益 × 100	1.7	1.9	1.6
100床当たり職員 数 (人)	医 師	$\frac{\text{年度末職員数} \times 100}{\text{年度末許可一般病床数}}$	31.1	29.6	28.3
	看護部門職員		97.5	94.0	99.0
	薬剤部門職員		6.3	6.5	6.9
	事務部門職員		12.2	12.8	15.2
	給食部門職員		1.2	1.1	3.7
	放射線部門職員		4.7	4.7	5.2
	臨床検査部門職員		4.9	4.6	7.1
	そ の 他 職 員		5.2	5.2	15.0
	全 職 員		163.1	158.5	180.4

※地方公営企業決算報告の数値による。

※府下5市平均は、本市以外の病床300床以上の市立病院(豊中市、岸和田市、池田市、枚方市、箕面市)の数値の単純平均値。

8. 平成30年度の主な診療データ

(1) 入院

(1)－1 年間延患者数

診療科	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
内科	8,593人	9,031人	△ 438人	95.2%
消化器内科	15,022人	15,034人	△ 12人	99.9%
循環器内科	16,477人	15,719人	758人	104.8%
血液内科	7,404人	9,020人	△ 1,616人	82.1%
外科	25,767人	22,407人	3,360人	115.0%
乳腺外科	3,563人	2,986人	577人	119.3%
整形外科	12,157人	9,480人	2,677人	128.2%
脳神経外科	2,670人	2,299人	371人	116.1%
産婦人科	9,897人	10,726人	△ 829人	92.3%
小児科	8,373人	8,958人	△ 585人	93.5%
耳鼻咽喉科	6,125人	6,556人	△ 431人	93.4%
形成外科	2,866人	3,621人	△ 755人	79.1%
皮膚科	28人	46人	△ 18人	60.9%
泌尿器科	6,846人	6,357人	489人	107.7%
放射線科	303人	693人	△ 390人	43.7%
麻酔科	0人	4人	△ 4人	0.0%
歯科口腔外科	1,173人	1,794人	△ 621人	65.4%
【 合 計 】	127,264人	124,731人	2,533人	102.0%

(1)－2 診療科別 入院収益

診療科	30年度			29年度		
	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
内科	387,604千円	4.5%	45,107円	383,494千円	4.6%	42,464円
消化器内科	664,826千円	7.7%	44,257円	678,574千円	8.1%	45,136円
循環器内科	1,643,213千円	19.1%	99,728円	1,767,094千円	21.0%	112,418円
血液内科	359,878千円	4.2%	48,606円	443,472千円	5.3%	49,165円
外科	1,793,830千円	20.9%	69,617円	1,525,763千円	18.1%	68,093円
乳腺外科	251,147千円	2.9%	70,488円	212,250千円	2.5%	71,082円
整形外科	789,588千円	9.2%	64,949円	612,988千円	7.3%	64,661円
脳神経外科	189,910千円	2.2%	71,127円	172,642千円	2.1%	75,094円
産婦人科	742,997千円	8.7%	75,073円	759,831千円	9.0%	70,840円
小児科	551,662千円	6.5%	65,886円	580,834千円	6.9%	64,840円
耳鼻咽喉科	387,148千円	4.5%	63,208円	407,744千円	4.8%	62,194円
形成外科	274,226千円	3.2%	95,683円	322,082千円	3.8%	88,948円
皮膚科	998千円	0.0%	35,643円	1,573千円	0.0%	34,196円
泌尿器科	460,000千円	5.4%	67,193円	414,948千円	4.9%	65,274円
放射線科	18,155千円	0.2%	59,918円	37,404千円	0.5%	53,974円
麻酔科	0千円	0.0%	-	296千円	0.0%	74,000円
歯科口腔外科	68,794千円	0.8%	58,648円	90,555千円	1.1%	50,477円
【 合 計 】	8,583,976千円	100.0%	67,450円	8,411,544千円	100.0%	67,437円

※患者1人1日当たり収入は入院収益を延患者数で除したものの。

(1)-3 診療行為別収入

行 為	平成30年度			平成29年度		
	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
投薬・注射収入	582,852千円	6.8%	4,580円	574,707千円	6.8%	4,607円
処置・手術収入	3,262,630千円	38.0%	25,637円	3,211,850千円	38.2%	25,750円
検査・放射線収入	580,458千円	6.8%	4,561円	552,471千円	6.6%	4,429円
入院料	3,626,015千円	42.2%	28,492円	3,567,653千円	42.4%	28,603円
その他	532,021千円	6.2%	4,180円	504,863千円	6.0%	4,048円
【合計】	8,583,976千円	100.0%	67,450円	8,411,544千円	100.0%	67,437円

(1)-4 病床利用率

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度
病床利用率	91.8%	89.9%	1.9%	102.1%

(1)-5 新入院患者数

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度
新入院患者数	11,553人	11,239人	314人	102.8%

(1)-6 退院患者数

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度
退院患者数	11,533人	11,275人	258人	102.3%

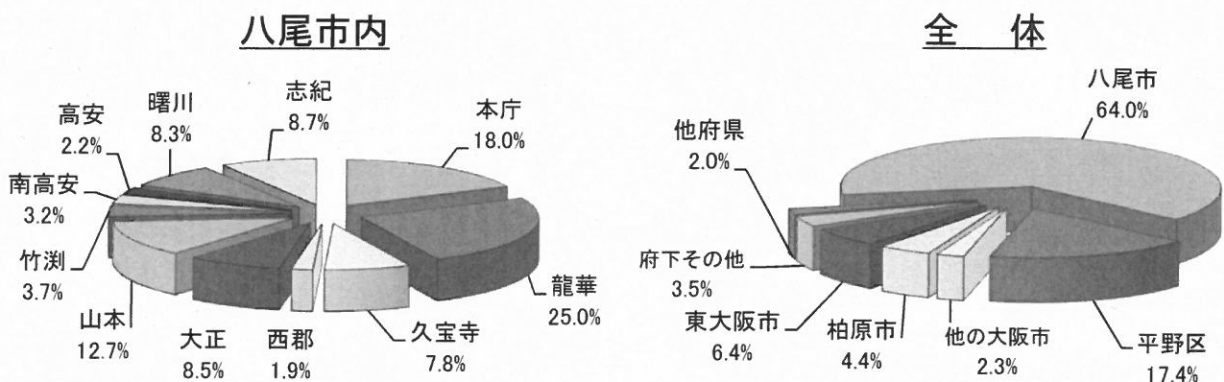
(1)-7 平均在院日数

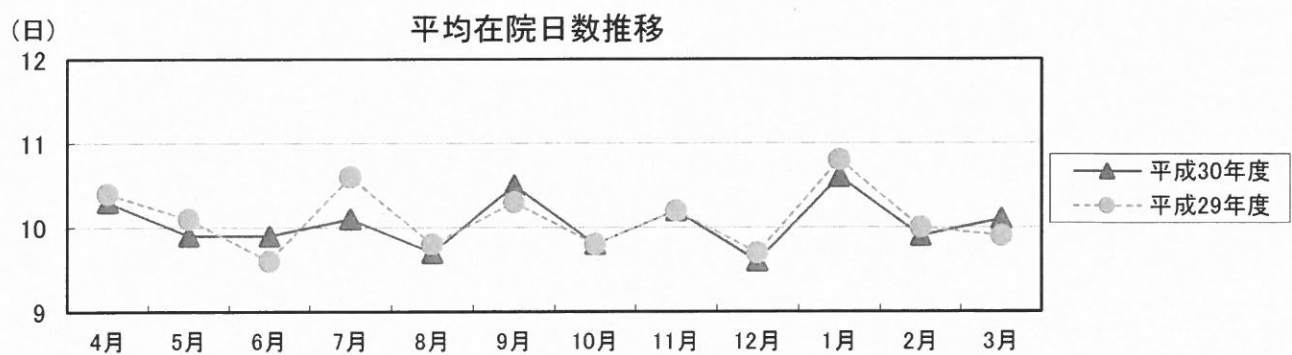
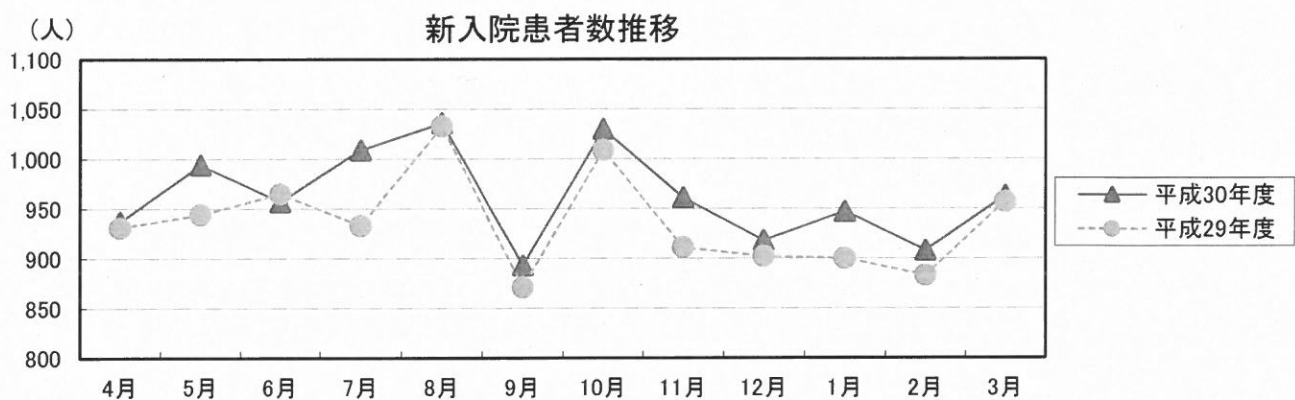
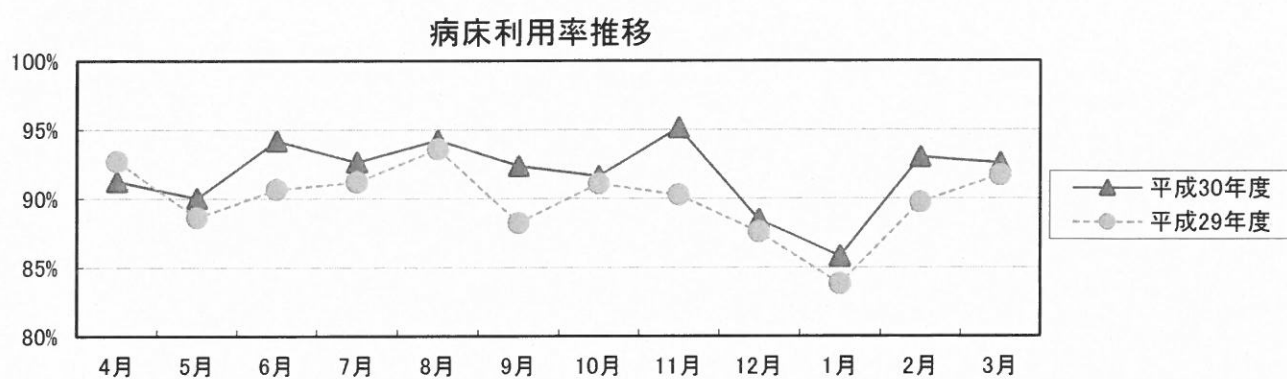
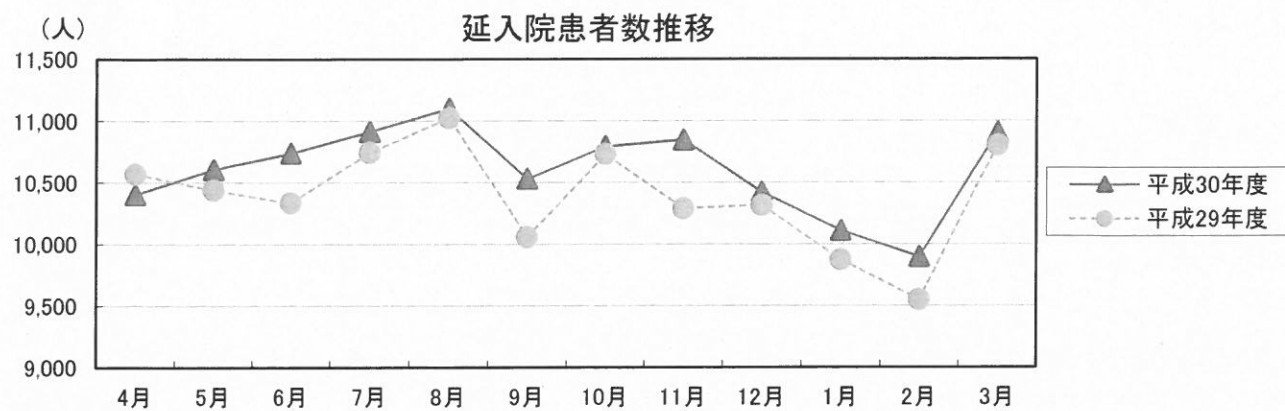
	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度
平均在院日数	10.0日	10.1日	△ 0.1日	99.0%

(1)-8 患者1人1日当たり診療収入

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度
1人1日当たり診療収入	67,450円	67,437円	13円	100.0%

(1)-9 地域別入院患者の分布(平成30年度)





(2) 外来

(2)-1 年間延患者数

診療科	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
内科	22,463人	20,289人	2,174人	110.7%
消化器内科	15,385人	16,175人	△ 790人	95.1%
循環器内科	9,006人	8,397人	609人	107.3%
血液内科	4,245人	4,228人	17人	100.4%
外科	15,145人	15,066人	79人	100.5%
乳腺外科	6,848人	9,589人	△ 2,741人	71.4%
整形外科	10,185人	8,589人	1,596人	118.6%
脳神経外科	4,291人	3,178人	1,113人	135.0%
産婦人科	19,630人	20,821人	△ 1,191人	94.3%
小児科	22,422人	21,706人	716人	103.3%
眼科	706人	742人	△ 36人	95.1%
耳鼻咽喉科	13,744人	14,321人	△ 577人	96.0%
形成外科	8,307人	8,752人	△ 445人	94.9%
皮膚科	3,222人	2,943人	279人	109.5%
泌尿器科	17,394人	17,049人	345人	102.0%
放射線科	9,150人	9,376人	△ 226人	97.6%
リハビリテーション科	1,407人	1,403人	4人	100.3%
麻酔科	1,451人	2,367人	△ 916人	61.3%
歯科口腔外科	9,581人	9,057人	524人	105.8%
救急診療科	13,398人	11,471人	1,927人	116.8%
【 合 計 】	207,980人	205,519人	2,461人	101.2%

※救急診療科については、救急外来で対応した患者を表記している。

(2)-2 診療科別 外来収益

診療科	30年度			29年度		
	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
内科	342,474千円	8.7%	15,246円	329,834千円	9.2%	16,257円
消化器内科	240,774千円	6.1%	15,650円	260,880千円	7.3%	16,129円
循環器内科	133,670千円	3.4%	14,842円	112,174千円	3.1%	13,359円
血液内科	282,584千円	7.2%	66,569円	222,064千円	6.2%	52,522円
外科	775,608千円	19.7%	51,212円	640,682千円	17.8%	42,525円
乳腺外科	375,867千円	9.5%	54,887円	385,247千円	10.7%	40,176円
整形外科	92,740千円	2.4%	9,106円	78,543千円	2.2%	9,145円
脳神経外科	51,833千円	1.3%	12,079円	47,126千円	1.3%	14,829円
産婦人科	124,457千円	3.1%	6,340円	140,722千円	4.0%	6,759円
小児科	450,951千円	11.4%	20,112円	396,445千円	11.0%	18,264円
眼科	3,565千円	0.1%	5,050円	3,350千円	0.1%	4,515円
耳鼻咽喉科	111,729千円	2.8%	8,129円	109,304千円	3.0%	7,632円
形成外科	55,443千円	1.4%	6,674円	54,725千円	1.5%	6,253円
皮膚科	11,120千円	0.3%	3,451円	9,580千円	0.3%	3,255円
泌尿器科	327,628千円	8.3%	18,836円	300,990千円	8.4%	17,654円
放射線科	256,073千円	6.5%	27,986円	250,357千円	7.0%	26,702円
リハビリテーション科	6,747千円	0.2%	4,795円	8,501千円	0.2%	6,059円
麻酔科	3,224千円	0.1%	2,222円	5,630千円	0.2%	2,379円
歯科口腔外科	97,717千円	2.5%	10,199円	78,549千円	2.2%	8,673円
救急診療科	197,624千円	5.0%	14,750円	155,214千円	4.3%	13,531円
【 合 計 】	3,941,828千円	100.0%	18,953円	3,589,917千円	100.0%	17,468円

※患者1人1日当たり収入は外来収益を延患者数で除したもの。

(2)ー3 診療行為別収入

行 為	平成30年度			平成29年度		
	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
初診・再診料	277,704千円	7.1%	1,335円	275,102千円	7.7%	1,339円
投薬・注射収入	1,502,024千円	38.1%	7,222円	1,275,306千円	35.5%	6,205円
処置・手術収入	147,593千円	3.7%	710円	131,500千円	3.6%	640円
検査・放射線収入	1,431,429千円	36.3%	6,882円	1,373,451千円	38.3%	6,683円
その他	583,078千円	14.8%	2,804円	534,558千円	14.9%	2,601円
【合計】	3,941,828千円	100.0%	18,953円	3,589,917千円	100.0%	17,468円

(2)ー4 初診患者数

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
初診患者数	36,958人	36,229人	729人	102.0%

(2)ー5 再診患者数

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
再診患者数	171,022人	169,290人	1,732人	101.0%

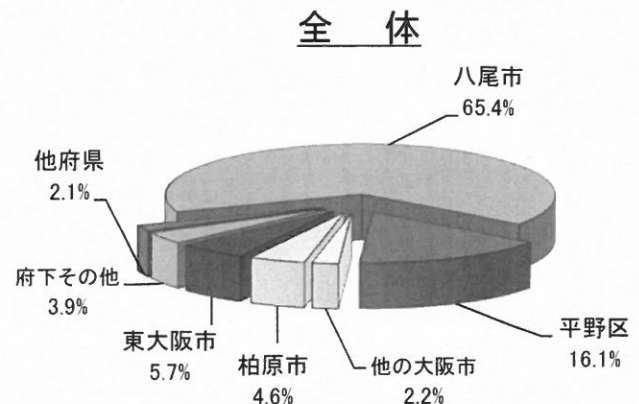
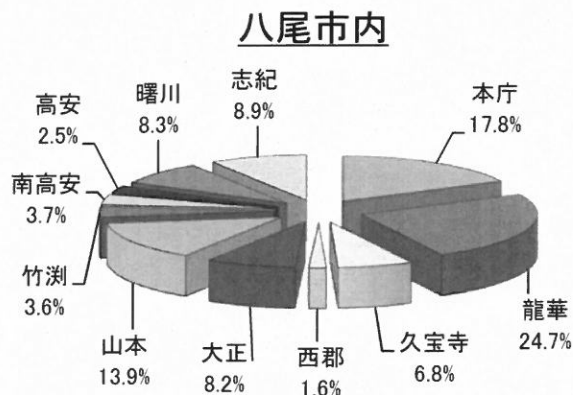
(2)ー6 平均通院回数

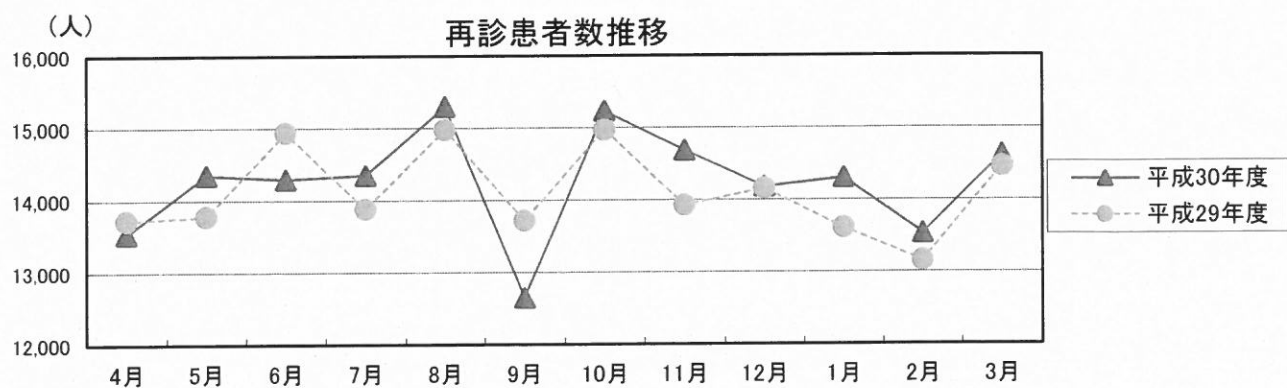
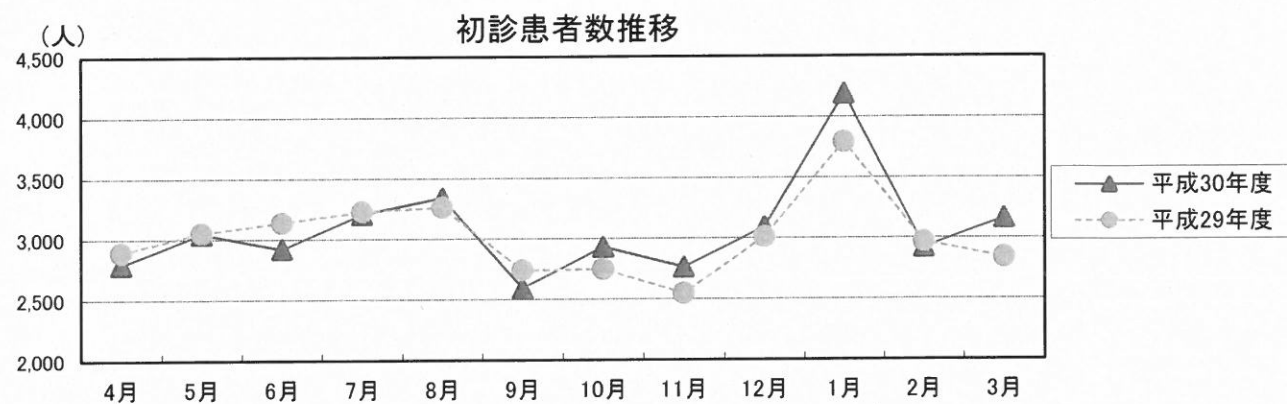
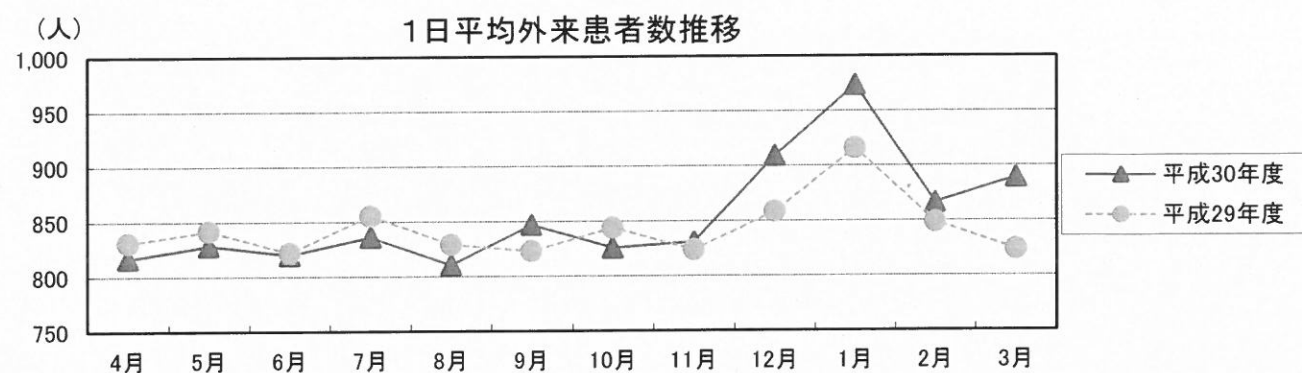
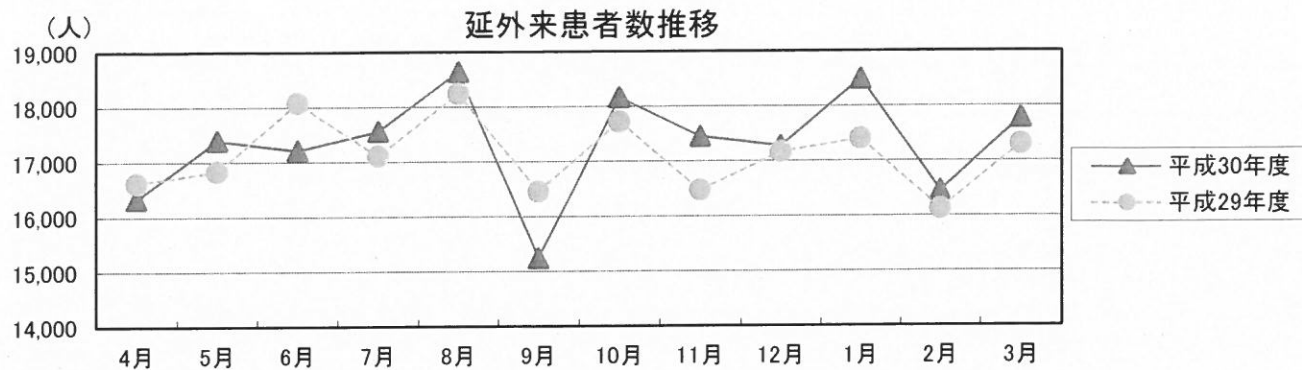
	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
平均通院回数	5.6回	5.7回	△ 0.1回	98.2%

(2)ー7 患者1人1日当たり診療収入

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
1人1日当たり診療収入	18,953円	17,468円	1,485円	108.5%

(2)ー8 地域別外来患者の分布(平成30年度)





(3) 紹介率・逆紹介率

(3)－1 紹介率、逆紹介率

	①30年度	②29年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
初診紹介患者数	12,162人	13,092人	△ 930人	92.9%
紹介率	53.0%	58.6%	△ 5.6%	90.4%
逆紹介率	75.2%	85.2%	△ 10.0%	88.3%

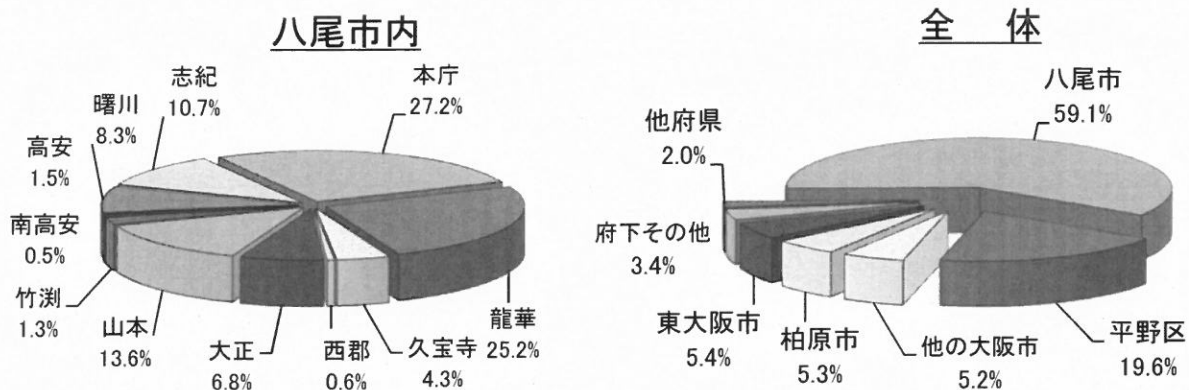
【紹介率算出式】

$$\frac{\text{紹介患者数(文書により紹介された患者の数)}}{\text{初診患者数(休日・夜間初診患者数と救急自動車搬送初診患者数を除く)}}$$

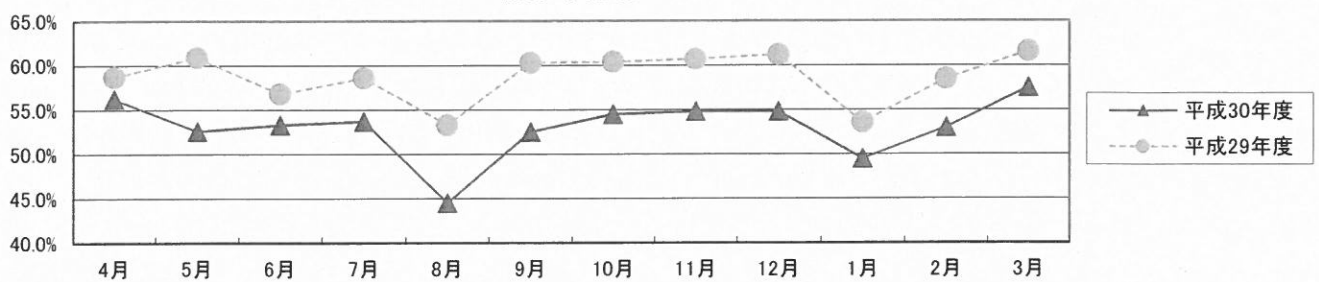
【逆紹介率算出式】

$$\frac{\text{逆紹介患者数(診療情報提供料を算定した患者数)}}{\text{初診患者数(休日・夜間初診患者数と救急自動車搬送初診患者数を除く)}}$$

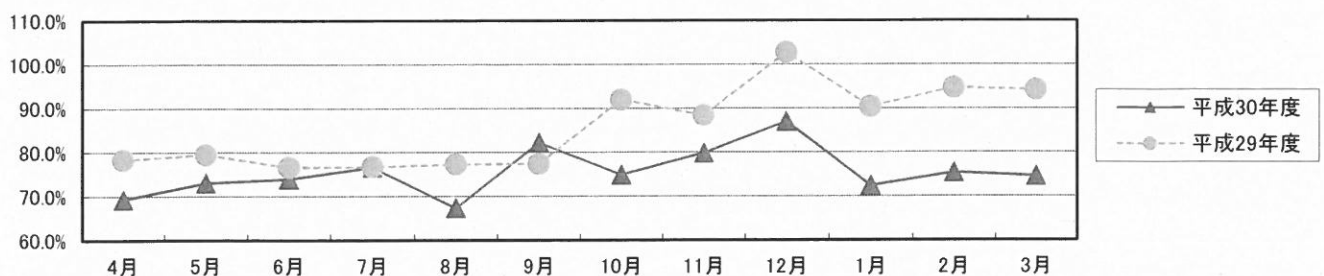
(3)－2 紹介元医療機関の分布(平成30年度)



紹介率推移



逆紹介率推移



9. 具体的取り組みに係る数値目標の達成状況

年 度 項 目	平成29年度 決算 (a)	平成30年度 経営計画 (b)	平成30年度 決算見込 (c)	平成30見込 -29決算 (c)-(a)	平成30見込 -30計画 (c)-(b)	計画に対す る達成率(%) (c)÷(b)× 100
初診紹介患者数(人)	13,092	13,130	12,162	△ 930	△ 968	92.6
逆紹介(診療情報提供)件数(件)	19,022	18,300	17,257	△ 1,765	△ 1,043	94.3
紹介率(%)	58.6	50.0	53.0	△ 5.6	3.0	106.0
逆紹介率(%)	85.2	70.0	75.2	△ 10.0	5.2	107.4
新入院患者数(人)	11,239	11,100	11,553	314	453	104.1
救急搬送受入数(人)	4,026	4,100	4,664	638	564	113.8
救急からの入院数(人)	2,631	2,600	2,876	245	276	110.6
手術件数(件)	4,334	4,400	4,699	365	299	106.8
全身麻酔手術件数(件)	3,065	3,080	3,215	150	135	104.4
鏡視下手術件数(件)	838	850	896	58	46	105.4
がん患者数(人)	2,243	2,180	2,420	177	240	111.0
がん手術件数(件)	1,169	1,210	1,185	16	△ 25	97.9
放射線治療件数(件)	7,554	8,350	7,482	△ 72	△ 868	89.6
外来化学療法件数(件)	4,782	4,750	5,061	279	311	106.5
分娩取扱い件数(件)	821	800	780	△ 41	△ 20	97.5
クリニカルパス適用率(%)	68.5	64.0	73.4	4.9	9.4	114.7
後発医薬品指数(%)	88.1	87.6	90.0	1.9	2.4	102.7
病診薬ネットワークシステム情報共有 件数(件)	2,264	1,300	2,791	527	1,491	214.7

<指標の算出方法>

クリニカルパス適用率(%)	院内クリニカルパスを適用した患者数÷退院患者数×100
後発医薬品指数(%)	[後発医薬品の数量]÷([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+ [後発医薬品の数量])×100 ・指標が一定以上のDPC対象病院について、診療報酬の請求点数 が加算される。(現行は60.0以上)